

全国災対連・石川災対連合同ニュース

能登半島地震支援 「全国災対連・石川災対連」現地事務所
〒925-0026 石川県羽咋市石野町ト13-1
TEL 080-8889-3402 Mail: z-shinsai@zenroren.gr.jp

2024年10月30日

No. 8

第8次震災・豪雨災害ボランティア

まだまだ足りない復旧・復興支援 問われる国の責任

全国災対連・石川災対連は、10月26～27日、能登半島地震・豪雨災害第8次ボランティアを行い、62人が参加しました。26日は4グループで輪島市4カ所(輪島市街地周辺2カ所、輪島市町野町、輪島市門前町深見地区)に、27日は4グループで輪島市2カ所(町野町、門前町深見地区)、能登町時長、七尾市舟尾町に入りました。床下の泥の搬出、家財道具の搬出、手つかずになっていた畑のサトイモ掘りなどを行いました。

地震のうえに豪雨災害が重なり、大変な状況が続いています。自然災害が繰り返されても国の対応・対策がバージョンアップされていません。被災者に寄り添う復興のためにも憲法を守り生かし、復旧・復興を自治体任せにせず、国の最優先課題として全力を挙げるべきです。



地震で倒壊しなかったのに、豪雨で浸水



輪島市の真新しいブルーの壁のお宅は、地震では倒壊しなかったものの、豪雨で浸水しました。私たちが到着した時点で、すでに別のボランティア団体が入っていて大工さんさながらに床や壁をはがし、水でボロボロになった断熱材を土嚢袋に入れて外に出された状態でした。壁材は細かくわり土嚢袋に入れる作業、廃材、水浸しの断熱材、廃材などをトラックに積み、ごみ集積場に運びました。

泥をかいて、かきまくる

他のお宅では、床下の粘土のような土を手で土嚢袋に入れていく仕事に従事。もとやスーパーでも泥かき作業。参加者からは「ボランティアは人海戦術でやる仕事が多いので、人手の確保が大事」との声が寄せられました。まだまだ手つかずのところが多く、参加者はひたすら2日間、泥をかいてかきまくりました。



1時間の山登り&サトイモ掘り

輪島市袖ヶ浜。片道1時間の山道を通って、サトイモの収穫を行いました。



川が氾濫した爪痕



3.6メートルも隆起した鹿磯(かいそ)漁港



～参加者の感想より～

- ▼自宅にまで、泥が入り込んでいる状況に驚いた。まだ復旧が追いついていないことに驚いた。
- ▼ボランティアは初めてでした。復旧のためにやるのが沢山ある中で、少しでも役に立てる場面があったのでよかったです。
- ▼ボランティアが少ない、社協がない、自衛隊もないという感じです。多くの人が入ることで被災者が勇気付けられることもあるはずです。人が入らないと見捨てられた感が増し、復興に向けた意欲も湧いてこないと心配です。
- ▼今回、初めて参加しました。能登の現状を見るにつけ、何かしたいと思っていたので来れて本当に良かったです。現地の方のお話を聞くことができて思いを知ることができました。

▼”今回で5回目の災対連ボランティアですが、水害が発生してひと月の被災地が復旧どころか、手のつけようがない状況を目の当たりにして、愕然としました。片付けるにしても、どこから手を付けていいのか、判断がつかないほどの惨状でした。被災地に向くのも困難な道路事情、遠く離れた避難地から通って、復旧するにも、長く気が持たないようにも思えます。今回初めて、子どもとともに参加したボランティアでした～少しでも現地の状況、ボランティア活動を進めている同じ日本人がたくさんいることを心に留めてもらえれば、大きな意味があったように思います。冬を迎えて、活動は困難さを増しますが、復旧の足音は止めることはできません。お手伝いすることがあれば、自主的に関わっていきたいと思います。本当に、お世話いただいた長曾さんはじめ、現地の皆様、ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。”

被災者支援へ 物資支援に協力をお願いします！

- ▼水(ペットボトル) ※できれば2リットルの箱詰め
 - ▼おコメ、パックごはん、アルファ米、缶詰、レトルト、カップ麺など保存がきく食料。(生鮮は電話で事務局にご相談ください。)
 - ▼ペーパータオル、タオル、ティッシュペーパー、ラップなどの日用品
- なお、支援物資については新品または未使用品に限ります。発送の際は、送り状に品目等の記載を必ず、お願いします。送料については各自負担でお願い致します。

<送付先>

〒925-0026 石川県羽咋市石野町ト13番地
被災者支援共同センター気付 石川災対連 宛
Tel 0767-23-5107

☆第8次ボランティア以降の今後の取り組みについて☆

今後、ボランティアを希望する方については、石川県労連にご連絡ください。
能登半島地震被災者共同支援センターや石川県ボランティア情報を通じて受け入れを調整します。
ボランティアの日時・参加人数・交通手段など確認しながら適切な支援に入れるよう調整します。

<問い合わせ>

※全労連/能登半島地震支援対策本部 Tel :03-5842-5611(担当:五十嵐)
石川県労連 Tel :076-231-3199(担当:長曾)